

地域No.1を目指す広報誌



ジャ

ス

ト

I

N

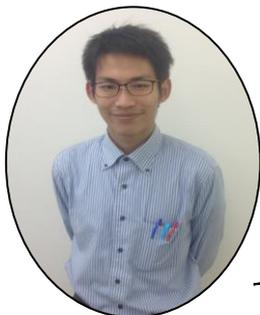
Vol.9-4
7月号
7月1日
刊行

梅雨入り

今年の梅雨入りは平年より13日、昨年よりも19日遅い梅雨入りとなりました。

例年より遅い梅雨入りとなりましたね。今年の梅雨は「メリハリ型」と言われ、雨が降るときは大雨、晴れるときは真夏日や猛暑日、といった天候になるとのことです。弱い雨が降り続けるのが嫌か、晴れの日が来る代わりに警報級の雨が降るのが嫌か。意見が分かれそうですね。

天気になんで、今回は、「弱い雨が降り続ける一週間」と「大雨と晴れが交互にやってくる一週間」のどちらがいいですか？にしたいと思います！



石井塾長 基本、雨が嫌いな私(行動しづらいから)ですが、どちらかといえば「大雨と晴れが交互」の方が良いかなと。一日でも多く、晴れた日がある方が嬉しいです(笑) 大雨の時は、もう諦めてタクシーや公共交通機関を使います。今の時期は体調不良になりやすく、私みたいに片頭痛持ちの人は少し大変な時期なので気をつけて！

今泉塾長 洗濯物が干したいので大雨と晴れ交互に一票ですかね！大雨だとぬれても「まあ仕方ないか」という気になるし、車の汚れとかが洗い流される気がするので良いかなと思います！雨の日は室内で外を眺めながらのんびりするのいいですね。…よく見たら警報級の雨!?ほどほどの大雨がいいですね(´・ω・`)



川上塾長 「弱い雨が降り続ける一週間」の方が良いです。一定の雨が続くことで計画を立てやすく、大雨による洪水や浸水のリスクが避けられます。また、晴れと雨の急な変化は体調や気分に影響を及ぼしやすく、ストレスが増えることも考えられます。弱い雨が続く方が安定した生活を送りやすく、精神的にも落ち着いて過ごせるためです。



土谷先生 晴れと雨が交互にやってくる方ですかね。外に出かけるときは晴れていてもらった方が動きやすいですし、雨の日は家でやりたかったことをやれば良いかな、と思っています。でも、予定のある日に大雨だと最悪ですね。しづしづ外出するしかないのですが、足元が濡れることの気持ち悪さと言ったら...

